

令和4年度 第4回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和5年2月16日（木）18:30～20:00
横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者 7名…小串、佐久間、小池、高澤、丸岡、三澤、山野井
欠席者 3名…加藤、平賀、藤野
事務局 2名…市民生活課 若山、里吉
指定管理者 2名…NPO法人 YMCA コミュニティサポート 沼崎、大谷
傍聴者 1名

配布資料 1 利用状況、利用者の声
2 のたろんフェア 2023 報告
3 2023年度 事業方針計画（案）
4 新規・異動団体（令和4年11月～令和5年1月）リスト
5 令和5年度運営懇話会日程（案）

（その他）

- ・センター内でのマイク使用について
- ・市民協働推進補助金・市民協働モデル事業公開プレゼンテーション案内
- ・サポートセンター事業案内チラシ

1 報告事項

1-（1）利用状況・利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料1-1及び1-2に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・12月の利用者数が若干減っているが理由は不明。利用団体数は増えているため、1団体当たりの利用人数は少なかった模様。
- ・年末年始ともにセンターの利用があり、昨年に比べてにぎやかであった。
- ・前年度に比べてコピー機や印刷機の利用状況も増えてきているが、例年に比べて特筆すべき理由はない。
- ・活動紹介コーナーは順調に空きなく利用の予約が入っている。
- ・活動紹介コーナーは半年先まで予約が取れるので、すでに来年度の予約も入りつつある。
- ・利用者の声として活動紹介コーナーの展示予定が延期になったことによるご意見があった。
- ・換気については、施設内の利用状況を見ながら判断している。

（市民生活課：久里浜について）

- ・累計が前年度比で若干ではあるが増えているのは、上部四角囲いにあるとおり前年度の令和3年度に休館期間があったためであると推測される。

- ・料金収入については1月までの実績となるが、印刷機については前年同月比の累計において増となっており、コピー機は前年度比で若干ではあるが減少している。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・今回問題となったような広報紙等での周知後にイベント（展示）が急遽中止や延期となった場合の今後の対応策は、LINE 等を使い一斉配信のようなものができるとういのは。
- ・展示の中止や延期といった情報は普段メールやLINE を使っていない人にも届ける必要がある。
→活動紹介コーナーの予定はサポートセンターのホームページ上で確認できるようにしてある。また、問い合わせがあった場合に適宜対応することになると考えているが、今回のように広報紙に掲載した後での中止など事情によっては個別対応するという事も検討したい。サポートセンターからの連絡は、メールマガジンとしてのたろんメールが中心となる。（指定管理者）
- ・現在のように新型コロナウイルス感染症がまだ完全に終息していない状況であれば、イベント等の中止や延期に関する注意書きのようなものを書いてあるのでは。
→のたろん通信などの情報誌にも、また、市の広報にもそういった注意書きは書いてはあるが、見落とされてしまうようである。（指定管理者）
- ・周知の仕方自体に問題があるのでは。意識してもらえるように工夫が必要である。
→頂いたご意見は参考にさせていただく。（指定管理者）

1－（2）のたろんフェア 2023 報告

指定管理者から資料2に沿って報告した。

(指定管理者)

- ・今回は前回のようコロナの状況悪化による参加団体の辞退はなかった。
- ・昨年度は入場制限をしたことから、比較対象とはならないが、昨年よりも多くの来場があった。
- ・参加団体交流会は完全オンラインで3月に実施予定。
- ・のたろんチャンネルで紹介しているものもあるので、是非見ていただきたい。
- ・東日本大震災の被災者で横須賀市へ避難している方あてに招待状を送付したところ、2世帯3名の来館があった。
- ・オンライン運動会は人数の都合上、今回は開催中止となったが、参加団体交流会の時に実施しようと準備を進めている。
- ・参加団体を1日交代としているが、参加団体からはいろいろなご意見があったが、次回以降は検討していきたい。
- ・来年度は参加団体向けの説明会を開催する必要があると事務局としては感じている。
- ・飲食ブースを設置してほしいというご意見も多かったので、来年度は検討していきたい。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・ルールについての意見の中で、1ブース当たりの団体の人数に関する意見があったが、団体に所属してはいるが、今回は一般参加者として会場に来たところ、その団体の展示場所に留まっていたため団体の人員として見られてしまったという例もあるので。
- ご意見として参考にさせていただく。（指定管理者）
- ・会場内で物品を販売している団体がいたが、物品の販売は可能であったのか。
- 館内のブースでは活動に関連するものであれば販売は可能。また、販売場所もご指摘の団体は活動展

示をする場所ではなく、フリマエリア内で販売していたので問題ない。(指定管理者)

- ・コロナで活動を控えていた団体もいたので、懐かしい人に会うことができた。
- ・1日ずつの参加ができるようになったので参加しやすくなった。参加団体数はもう少し増やしてもよいとおもう。すこし寂しく感じた。
- ・団体の人と話をしようとしたがみなさん忙しそうにしていて少ししか話すことができなかった。昨年度に比べても活気があってにぎやかで良かったと思う。
- ・目当ての団体と交流ができてよかった。
- ・本番に先駆けて行ったPRイベントは、当日寒い中で行われたが、演者の交代の時間が長いように感じた。
- ・リハをする団体や準備がある団体もいるので、考慮する必要がある。

1－(3) 令和5年度事業方針計画(案)について

指定管理者から資料3に沿って報告した。

(指定管理者)

- ・来年度は5期のうち2期目となる。
- ・これから先コロナに対する対策もこれまでに比べてかなり変わってくるのが予測されるため、状況に応じた施設運営を行いつつ、感染予防策も講じて安心安全に施設を利用してもらえるようにしていきたい。
- ・コロナの影響で活動を控えている団体も多くあることから、市民活動の活性化を支援できるように対策を講じたい。
- ・三浦半島ユースサポータープログラムについては、今年度は試験実施であり、来年度の本格実施に向けて準備を進めていく。
- ・市内のイベントが開催されることによって、学生ボランティアの活躍の場が増えてくるため、若者のボランティアの活性化にもつながり、これをきっかけとして団体への支援につながることを期待できる。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・施設内の受付について、複数の団体の同時受付をしている場合には、幅が狭く感じる。レイアウトを見直すことによってもう少し横幅を広げることはできないか。

→頂いたご意見をもとに検討してみたい。(指定管理者)

- ・活動紹介コーナーの展示結果を、施設のホームページ上で掲載するなど、どこかでフィードバックできないか。

→ホームページ作成担当者とは相談させていただきたい。(指定管理者)

- ・団体側も協力してみてもどうか。全部の団体がホームページを持っていないので、例えば団体側で1枚シートを作成し、それをサポセンのホームページから見られるようにしてはどうか。

→ホームページ作成担当者とは相談させていただきたい。(指定管理者)

2 議題

2－(1) データベース登録団体と公益性の判断について

指定管理者から資料4に沿って前回以降の新規登録・異動団体について説明した。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・会員数の記載のない団体が1団体あるが。

→記載が漏れていたため、確認しておく。(指定管理者)

3 その他

3-（1）令和5年度運営懇話会開催日時について

市民生活課から資料5に沿って説明した。

（市民生活課）

- ・構成員が改選で変わるため、8月以降の日程は、5月の第1回懇話会で再度調整したい。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・特になし。

サポートセンター内でのマイクの使用について

指定管理者から資料について説明した。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・当日の予約状況と合わせてマイクの使用についても触れてみては。

→事前に会場内での掲示等で周知は図るようにしている。交流サロンは予約制ではないので、その場所については、当日のテーブルの空き状況に影響されてしまう。（指定管理者）

市民協働推進補助金公開プレゼンテーションの案内について

市民生活課から資料について説明した。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・特になし。

市民活動サポートセンター主催事業の案内について

指定管理者から資料について説明した。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・特になし。

連絡事項

（市民生活課）

- ・令和5年2月12日に市制施行記念式典にて市民表彰があった。市民公益活動に貢献された団体として、運営懇話会でご意見をいただいた候補から指定管理者に3団体を推薦いただき、「おおくすエコミュージアムの会」「障害者地域作業所わたぼうし作業所」「特定非営利活動法人童謡、唱歌、世界民謡などを歌う・さくらの会」が表彰された。当日はわたぼうし作業所が代表して登壇した。

以上